

半島地域の現況及び課題

三方を海に囲まれ、平地に恵まれない等の制約から厳しい状況にある半島地域に対して、半島振興法に基づき半島振興施策を実施しているところであり、一定の成果が見られる一方で、未だ残存する条件不利性から、課題も残されている。

- ・半島循環道路等や市町村道の整備は進展
- ・半島地域外の高速輸送施設や県庁所在地との間のアクセスは改善したが、半島以外の地域と比較すると、依然として格差が存在
- ・異常気象時通行規制区間等のうち迂回路なしの区間割合が依然として高い
- ・携帯電話サービスの対人口普及率は全国と遜色ないレベル、超高速ブロードバンドの整備状況の格差も縮小しているものの一部未整備地域が存在
- ・汚水処理人口普及率は、全国と比べて大幅に低い水準
- ・半島地域の人口は全国を上回る減少率であり、高齢化率も高い。若年層を中心とした社会減の継続により生産年齢人口の減少が続く一方で、自然減が重みを増している
- ・完全失業率は、若年層において全国との格差
- ・農林水産業の経営体数の減少や従事者の高齢化が進行
- ・製造業についても、事業所数の全国シェアは低下傾向、商業についても販売額の減少が進行
- ・観光入込客数は横ばいで推移

半島地域を取り巻く状況と今後の展望

今後の社会経済情勢の変化を踏まえると、半島地域は今後なお厳しい状況におかれると考えられる一方、地方圏や農山漁村への関心が高まっている状況も見られる。

- 我が国が直面する人口減少、高齢化率の上昇、生産年齢人口の減少が半島地域ではより顕著に発生。これにより、地域内の相互扶助力の低下が懸念
- 我が国の社会資本ストックは、高度成長期以降に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念。施設の長寿命化や、既存施設の集約化等が重要
- 南海トラフ巨大地震等や地球温暖化に伴う気候変動による風水害・土砂災害の懸念。主要道路の代替路が少ない半島地域ではリダンダンシーの確保が求められる
- 都市部において地方圏や農山漁村に関心を抱く者が増加。半島地域の地域資源を活かした、地域に人を呼び込む取組強化の重要性が高まっている

今後の半島振興のあり方

従来からの条件不利性への対応に加え、今後は、以下のような今日的意義を踏まえ、半島振興を実施していく必要がある。

- ① 国土の多様性の維持
- ② 国土保全の拠点としての地域の維持
- ③ 資源供給地としての役割の維持
- ④ 都市住民や海外からの来訪者への文化や自然環境の提供
- ⑤ 高齢化・人口減少時代における持続的な地域社会づくりのモデル



・半島地域の地域資源を最大限活用した広域的取組のためのソフト施策の推進
・自立的発展及び安全・安心な暮らしを実現する社会基盤の整備

- ① 半島地域の強みを活かした戦略的な産業の育成と広域的展開
 - 半島地域一体となった戦略的な産業育成と広域的展開
 - 半島地域ならではの地域資源を活かした内発的な取組を積極的に推進
- ② 半島地域における交流人口の拡大・定住促進等
 - 観光による一時的来訪に加え、棚田や森林の保全活動等を含めた連携・協働関係の構築、定住促進や二地域居住に向けた受入れ体制等の環境整備の充実等
 - 半島地域を支える人材の育成
- ③ 半島地域の持続可能性を高める基盤や社会システムの充実
 - 半島地域の人的・物的な交流の促進のため、道路交通ネットワークの整備、情報通信の格差の是正
 - 基礎的な生活条件サービスの持続的な提供を可能とする地域の再構築等